

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称

製品名： アルコールステイン 黄

供給者の情報

会社名： キャピタルペイント株式会社

住所：〒569-0054 大阪府高槻市若松町8番10号

担当部門： 営業部

担当者： 仮屋崎隆

電話番号： 072-672-7330

FAX 番号： 072-672-7336

緊急連絡先： 担当部門に同じ

E-mail アドレス： info@capitalpaint.jp

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途： 木製品全般、建材全般の着色

2. 危険有害性の要約

<GHS 分類>

物理化学的危険性 引火性液体：区分2

健康に対する有害性 急性毒性／経口：区分4 皮膚腐食性／刺激性：区分2

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：区分2

呼吸器感作性：区分1 皮膚感作性：区分1 生殖毒性：区分1

特定標的臓器毒性／単回ばく露：区分1、区分3

特定標的臓器毒性／反復ばく露：区分1

上記で記載がない項目は、区分外・分類対象外・分類できない。

<GHS ラベル要素>

絵表示：



注意喚起語：

危険

危険有害性情報： H225 引火性の高い液体および蒸気

H302 飲み込むと有害

H315 皮膚刺激

H319 強い眼刺激

H334 吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

H370 腎臓、視覚器、中枢神経系、血液、全身毒性の障害

H336 眠気又はめまいのおそれ

H372 長期にわたる、又は反復ばく露による視覚器、中枢神経系の障害

注意書き：

<安全対策>

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P233 容器を密閉しておくこと。

P240 容器を設置しアースをとること。

P241 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する措置を講ずること。

P260 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

P261 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

P264 取扱い後は手／顔／眼をよく洗うこと。

- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P271 屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
- P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- P284 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
- <応急処置> P312 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- P314 気分が悪いときは医師の診察／手当てを受けること。
- P321 特別な処置が必要である。
- P330 口をすすぐこと。
- P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。
- P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
- P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- P308+P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
- P332+P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
- P333+P313 皮膚刺激又は発しんが生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
- P342+P311 呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。
- P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- P370+P378 火災の場合：消火するために粉末消火器／炭酸ガス消火器／泡消火器／噴霧水を使用すること。
- P303+P361+P353 皮膚又は髪に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚又は髪を水又はシャワーで洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- <保管> P405 施錠して保管すること。
- P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- <廃棄> P501 内容物／容器を承認された廃棄物処理設備で廃棄すること。

3. 組成、成分情報

成分及び含有量（危険有害物質対象）

成分名	CAS No.	含有量(%)	備考
メタノール	67-56-1	83.3	
エチレングリコール	107-21-1	12.7	
クロム及びその化合物 （うちクロム(Ⅲ)として）		4.0 (0.3)	PRTR 第一種管理番号 87

4. 応急措置

- 吸入した場合： 蒸気・ガスを吸い込み気分が悪くなった時、直ちに空気の清浄な場所へ移り、呼吸しやすい姿勢で安静にする。気分が回復しない場合、医師の診断を受けること。呼吸が止まっている場合、衣服を緩めて気道を確保のうえ人工呼吸を行う。
- 皮膚に付着した場合： 付着物を布で素早く拭き取る。水および石鹼・皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤・シンナーは使用しないこと。衣類が汚染された時、取り除いて汚れを落とす。かぶれ等外観に変化、また痛みを生じた場合には、医師の診断を受けること。
- 眼に入った場合： 直ちに清浄な水で入念に洗い流す。刺激が続く時、医師の診断を受けること。コンタクトレンズは外し、まぶたの裏まで十分に洗い流すこと。
- 飲み込んだ場合： 誤って飲み込んだ時、直ちに口をすすぎ、安静にして医師の診断を受けること。嘔吐物は飲み込ませないこと。また医師の指示以外、無理に吐かせないこと。本 SDS 等で成分、および記載された有害性情報を医師に示すこと。

海上輸送： 船舶安全法の定めるところに従う。

航空輸送： 航空法の定めるところに従う。

<国際規則>

国連番号：1263 国連輸送名：塗料関連物質（ステイン） 国連分類：クラス3（引火性液体）

容器等級：II 海洋汚染物質：非該当

15. 適用法令

労働安全衛生法

危険物：引火性の物

有機溶剤中毒予防規則 第二種有機溶剤：メタノール

名称等を表示すべき有害物：メタノール、エチレングリコール、クロム及びその化合物

名称等を通知すべき有害物：メタノール、エチレングリコール、クロム及びその化合物

皮膚吸収性有害物質：メタノール、エチレングリコール

消防法 危険物：第四類第一石油類（水溶性） 危険等級II

船舶安全法：引火性液体類（中引火点引火性液体）

化学物質排出把握管理促進法：クロム及びその化合物（第一種指定化学物質 管理番号87）

毒物劇物取締法：該当しない

16. その他の情報

主な引用文献：JIS Z7252:2019 GHS に基づく化学品の分類方法、JIS Z7253:2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル 作業場内の表示及び安全データシート(SDS)、独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)公表データ、職場のあんぜんサイト(厚生労働省)、原料メーカーSDS 他

<注意>本データシートは、「製品の適切な取扱い」を提供するものですが、安全性を保証するものではありません。

全ての化学物質には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。

特殊な条件で使用される場合には、使用者各位の責任において事前に安全性などの確認を行って下さい。

なお記載内容は、現時点での情報に基づいておりますが、新たな知見により改訂される場合があります。